



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 ビズメイツ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9345 URL <https://www.bizmates.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸明  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 木村 健 TEL 03 (3526) 2640  
本部長  
半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	1,664	11.4	162	34.5	137	38.6	87	43.5
2023年12月期中間期	1,494	-	120	-	99	-	61	-

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 100百万円 (34.3%) 2023年12月期中間期 74百万円 (-)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	55.36	54.06
2023年12月期中間期	41.25	39.61

(注) 1. 当社は、2022年12月期中間期については中間連結財務諸表を作成していないため、2023年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2023年3月30日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、新規上場日から2023年12月期中間期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	2,232	1,607	72.0
2023年12月期	2,055	1,505	73.2

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 1,606百万円 2023年12月期 1,504百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,439	9.7	269	△22.6	259	△18.3	166	△16.2	105.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	1,594,250株	2023年12月期	1,581,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	一株	2023年12月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	1,587,257株	2023年12月期中間期	1,483,867株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として確約する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

当社の決算補足説明資料につきましては、2024年8月14日（水）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの5類感染症への移行により、外国人旅行者の増加に伴う好調なインバウンド需要などの経済活動の活性化を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高騰や、米国金融引き締め策による円安の影響を受け、先行きは不透明な状況にて推移しました。

オンライン語学学習市場におきましては、コロナ禍からの脱却が進み経済活動が正常化する中で、リカレント・リスキリング教育のニーズが高まってきていることから、依然としてグローバル研修の需要は高く、堅調な成長率を維持しております。

このような経済環境の中、当社グループの主力事業であるランゲージソリューション事業は、「ビジネス特化型オンライン英会話」の一層の認知拡大を目指すと共に、グローバルIT人材の採用・転職支援等を行うタレントソリューション事業との相互補完関係の強化を図り全社的な事業拡大を推進しております。

以上の結果、売上高は1,664,826千円(前年同期比11.4%増)、営業利益は162,677千円(前年同期比34.5%増)、経常利益は137,435千円(前年同期比38.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は87,862千円(前年同期比43.5%増)となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### ① ランゲージソリューション事業

主にオンラインビジネス英会話「Bizmates」においてテクノロジーを活用したサービス品質の向上や機能拡充により、法人顧客を中心に事業拡大を行った結果、売上高は1,545,336千円(前年同期比7.0%増)、セグメント利益は456,057千円(前年同期比4.6%減)となりました。

#### ② タレントソリューション事業

昨今のIT人材不足を背景にIT・デジタル人材を採用する企業の動きは活発であり、また、当社においても社員の採用と育成体制の確立により事業拡大が加速した結果、売上高は119,490千円(前年同期比135.4%増)、セグメント損失は27,958千円(前年同期間はセグメント損失92,029千円)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は2,232,575千円となり、前連結会計年度末に比べ177,328千円増加いたしました。これは主に現金及び預金やソフトウェアが増加したことによるものであります。

##### (負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は624,757千円となり、前連結会計年度末に比べ75,130千円増加いたしました。これは主に未払金や契約負債の増加によるものであります。

##### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は1,607,818千円となり、前連結会計年度末に比べ102,198千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は前連結会計年度末より130,388千円増加し、1,598,797千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は219,052千円となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前中間純利益137,432千円、未払金の増加62,387千円や契約負債の増加64,383千円の計上があった一方で、減少要因として前払費用の増加12,885千円、法人税等の支払額75,968千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は73,444千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出71,938千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は25,189千円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出26,666千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想については、2024年2月14日に公表しました「2023年12月期 決算短信」から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,454,615	1,581,443
売掛金	50,812	56,312
その他	81,177	108,782
流動資産合計	1,586,605	1,746,538
固定資産		
有形固定資産		
建物	76,159	78,204
減価償却累計額	△47,398	△66,729
建物(純額)	28,760	11,475
工具、器具及び備品	93,785	97,602
減価償却累計額	△76,012	△85,408
工具、器具及び備品(純額)	17,773	12,193
有形固定資産合計	46,534	23,668
無形固定資産		
ソフトウェア	149,379	225,790
ソフトウェア仮勘定	70,755	35,033
無形固定資産合計	220,135	260,824
投資その他の資産		
繰延税金資産	43,210	48,815
敷金及び保証金	158,761	152,728
投資その他の資産合計	201,971	201,544
固定資産合計	468,641	486,037
資産合計	2,055,247	2,232,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,248	13,690
未払金	157,973	236,464
1年内返済予定の長期借入金	36,670	10,004
未払法人税等	88,963	60,808
未払消費税等	47,923	42,150
契約負債	173,974	238,358
その他	7,765	7,268
流動負債合計	536,518	608,744
固定負債		
退職給付に係る負債	13,108	16,012
固定負債合計	13,108	16,012
負債合計	549,626	624,757
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	124,677	125,440
資本剰余金	474,481	475,244
利益剰余金	884,707	972,570
株主資本合計	1,483,867	1,573,254
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,678	33,536
その他の包括利益累計額合計	20,678	33,536
新株予約権	1,063	1,015
非支配株主持分	11	12
純資産合計	1,505,620	1,607,818
負債純資産合計	2,055,247	2,232,575

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,494,459	1,664,826
売上原価	378,362	413,523
売上総利益	1,116,097	1,251,302
販売費及び一般管理費	995,102	1,088,625
営業利益	120,994	162,677
営業外収益		
受取利息	21	16
中途解約収入	31	23
雑収入	152	454
営業外収益合計	204	493
営業外費用		
支払利息	201	68
為替差損	8,639	13,798
上場関連費用	13,123	—
和解金	—	11,000
その他	55	869
営業外費用合計	22,019	25,735
経常利益	99,179	137,435
特別損失		
固定資産除却損	355	2
特別損失合計	355	2
税金等調整前中間純利益	98,824	137,432
法人税、住民税及び事業税	37,890	54,987
法人税等調整額	△280	△5,418
法人税等合計	37,609	49,569
中間純利益	61,214	87,862
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	61,213	87,862

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	61,214	87,862
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	13,761	12,858
その他の包括利益合計	13,761	12,858
中間包括利益	74,975	100,721
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	74,973	100,720
非支配株主に係る中間包括利益	1	1

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	98,824	137,432
減価償却費	25,680	50,657
敷金償却	783	3,182
固定資産除却損	355	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,229	1,911
受取利息	△21	△16
支払利息	201	68
上場関連費用	13,123	—
和解金	—	11,000
売上債権の増減額(△は増加)	△15,131	△5,499
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,504	△11,069
前払費用の増減額(△は増加)	△2,379	△12,885
未払金の増減額(△は減少)	△40,312	62,387
未払費用の増減額(△は減少)	4,852	8,535
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,465	△5,772
契約負債の増減額(△は減少)	4,877	64,383
その他	7,814	△9,245
小計	76,927	295,072
利息の受取額	21	16
利息の支払額	△201	△68
法人税等の支払額	△44,515	△75,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,231	219,052
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,780	△620
無形固定資産の取得による支出	△45,278	△71,938
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,262
その他	—	377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,059	△73,444
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△37,774	△26,666
上場関連費用の支払額	△15,123	—
株式の発行による収入	239,200	1,476
自己株式の処分による収入	358,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	545,102	△25,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,041	9,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	529,317	130,388
現金及び現金同等物の期首残高	890,805	1,468,408
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,420,122	1,598,797

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランゲージ ソリューション 事業	タレント ソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,443,693	50,766	1,494,459	—	1,494,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,443,693	50,766	1,494,459	—	1,494,459
セグメント利益又は損失 (△)	477,894	△92,029	385,864	△264,870	120,994

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△264,870千円は各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランゲージ ソリューション 事業	タレント ソリューション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,545,336	119,490	1,664,826	—	1,664,826
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,545,336	119,490	1,664,826	—	1,664,826
セグメント利益又は損失 (△)	456,057	△27,958	428,099	△265,422	162,677

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△265,422千円は各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。